

技術者一覧（河川）

頁	発注事務所名	部門	分野	工事・業務名	受注業者名	技術者氏名
101	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和2年度 天竜川水系塩川上流床固工事	大協建設 株式会社	宮島 大輝
102	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和2年度 天竜川水系ツバタ沢砂防堰堤工事	神稲建設 株式会社	大場 友和
103	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和2年度 天竜川山吹地区堤防護岸工事	神稲建設 株式会社	佐々木 隆裕
104	天竜川上流河川事務所	河川	調査	令和2年度 天竜川水系遠山川下流域河床変動測量業務	技建開発 株式会社	宮地 栄多
105	天竜川上流河川事務所	河川	測量	令和3年度 天竜川上流下伊那地区流量観測業務	技建開発 株式会社	山内 尚哉
106	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和3年度 天竜川山吹護岸工事	北沢建設 株式会社	木下 康晴
107	天竜川上流河川事務所	河川	測量	令和元年度 天竜川上流上牧福島地区測量業務	株式会社 北測	今井 翔
108	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和3年度 太田切川中流溪岸保全応急対策工事	窪田建設 株式会社	植松 新
109	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和3年度 天竜川下市田・伴野地区護岸修繕工事	小池建設 株式会社	森本 聖大
110	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和2年度 天竜川水系片桐松川床固工事	下平建設 株式会社	下平 拓真
111	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和2年度 天竜川水系北川砂防堰堤補強工事	田島建設 株式会社	林 海渡
112	天竜川上流河川事務所	河川	測量	令和3年度 天竜川上流下伊那地区横断測量業務	長姫調査設計 株式会社	高島 衛紘
113	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和3年度 天竜川水系開窪地区地すべり対策工事	株式会社 ヤマウラ	小泉 光司
114	天竜川上流河川事務所	河川	土木	令和3年度 三峰川貝沼護岸工事	株式会社 ヤマウラ	小林 瑠人



【土木】－若手技術者の紹介－

令和2年度 天竜川水系塩川上流床固工事

発注者：天竜川上流河川事務所 受注者：大協建設株式会社



みやじま だいき
宮島 大輝
2021年 5月入社

大協建設(株)へ入社後、塩川上流床固工事の現場へ従事しています。

『工事の目的及び概要』

現場の大鹿村は、長野県南部下伊那郡の北東部に位置します。南アルプスの山々をを源流に大鹿村の鹿塩地区を流れる一級河川『塩川』の河床を安定させる塩川床固工群の整備を行っております。この工事では主に7号・8号床固め工と流路護岸(石積)を施工します。



【8号床固め本体工・垂直壁工】



『現場での仕事の様子』



施工管理データもすべて端末内に入っているので測量や数値の確認なども容易に行うことができます。

毎日、仮設物や安全施設等の確認や点検を行い現場内の整理整頓を心掛け現場の安全管理も行っています。



【流路護岸エアンカー式練石積】



積石は、現地で採取した石材を使用。控えがアンカー材による練石積です。

『現場での役割』

現場では担当技術者として、施工管理・測量・安全管理を行っています。現場は広範囲で複数の作業を並行して行っていますが無事故・無災害で竣工させたいと思います。先輩技術者や熟練した職人さんの経験知を吸収しながら経験と技術の習得に励んでいます。

『建設業を選んだ理由』

地元の土木・建築系の高校を卒業し、外で体を動かす仕事をしたいと思うようになりました。近年は、豪雨災害や台風による自然災害も多く発生するので緊急時の対応や、冬期の降雪や凍結による道路管理など、建設業の重要性を改めて感じました。地元の人々が安心・安全に快適に暮らせるよう、建設業を通じて地域の南信州地域の発展の力になりたいと思い建設業を選びました。

『未来をつくる若手技術者の皆様へ』

測量も自動TSとパッド操作で行うことができ精度も良いので凄いなと感じます。働き方改革が進み残業も少なく休日も確保できるので、思っていた建設業とは違い働きやすくやりがいを感じます。現場作業員の方々も明るく楽しい方々が多いので気持ちよく仕事ができます。大鹿村の自然を感じながら一緒に現場で働ける技術者が増えれば嬉しいです。

【土木】令和2年度 天竜川水系

ツベタ沢砂防堰堤工事

発注者:天竜川上流事務所 受注者:神稲建設株式会社



大場 友和
2012年入社

入社から現在に至るまで国土交通省をはじめ様々な工事に従事しています。現在は砂防工事の監理技術者として業務を行っています。



＜工事(業務)の目的及び概要＞

この工事は、平成22年7月に土石流が発生したツベタ沢に不透過型コンクリート砂防堰堤を建設する工事です。今回工事では左岸側垂直壁工及び側壁工を施工します。



垂直壁工の作業状況

・現場での私の役割

現場代理人と監理技術者を兼務しており、現場の工程管理をはじめ施工管理や予算管理、発注者や下請け業者との連絡調整や対応など現場運営全般に携わっています。

・建設業を選んだ理由

私は、高校と大学で土木科に進学し測量や構造力学等を学んだことをきっかけに土木工事に興味を持ち、学んだ知識や資格を活かしていきたいと思い建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

近年は発生している異常気象は、社会インフラに大きな影響を与えています。そのため、地域の方が安心して暮らしていけるように私たち技術者がが必要です。つらいこともたくさんありますが、共に頑張りましょう。

【土木】令和2年度 天竜川山吹地区堤防護岸工事



発注者:天竜川上流河川事務所 受注者:神稲建設株式会社



佐々木 隆裕
2014年入社



入社から主に国交省直轄工事の現場に携わってきました。

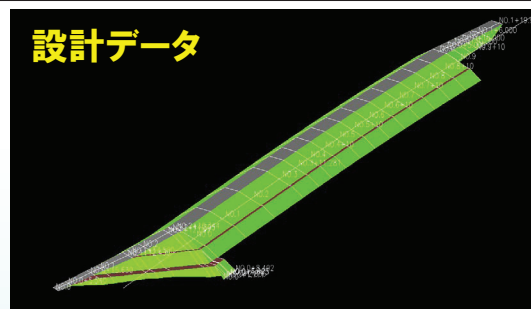
現在の工事ではICT技術を活用し品質・出来形の向上に努めています。

＜工事の目的及び概要＞

天竜川右岸側において主に石張り工・階段護岸・法枠工・盛土を施工し、堤防の強化を目的とした工事です。



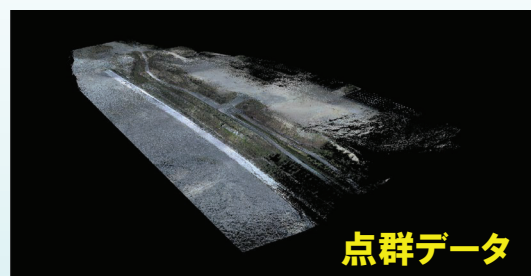
ICT法面整形



設計データ



法覆護岸工



点群データ

・現場での私の役割

私は現場代理人として、主に出来形管理・品質管理・工程管理を行っております。現在の現場ではICT技術を取り入れ、質の高い構造物ができるよう、3次元設計データ作成・ICT重機施工を管理しております。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

より良く安全に生活ができるよう工事を行っています。その際地形を大きく変える工事であったり、自分の携わった仕事によって、地図が書き換えられることもあります。その為、工事が完了する際の喜び、誇りが一番のやりがいであり、モノづくりの楽しさでもあります。



宮地 栄多
2019年入社

専門学校を卒業後、技建開発(株)へ入社。入社してからは先輩技術者と様々な現場へ行き日々技術力向上に努めています。



横断測量の作業状況

＜業務の目的及び概要＞

この業務は遠山川等の河川の断面形状を計測して河川の管理に役立てる資料を作成します。

・現場での私の役割

現場では、トータルステーションを使い河川の横断面図の作成と基準点測量を担当しました。またGNSS測量による基準点測量も行いました。

・建設業を選んだ理由

父親の仕事が建設業で、子供のころに重機が動いている現場を見学させていただきました。そこで見た人たちが楽しそうに働いていて、建設業に興味を持ちこの人たちのように楽しく仕事がしてみたいと思ったため、この業界を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

現在、自分のやりたいことが決まっている人は少ないと思います。漠然とした好奇心だけで決めるのではなく、インターンシップ等を活用し、自分が何をしたいのかをはっきりさせると自分に合った会社を見つけやすくなると思います。建設業の中でも様々な仕事内容があります。自分がやってみたいと思えるものが見つかるといいですね！

【調査】 令和3年度 天竜川上流下伊那地区流量観測業務



発注者:天竜川上流河川事務所 受注者:技建開発株式会社



山内 尚哉
2018年入社

入社後、技術部の測量課に配属され、国や県や市町村の業務に携わってきました。最近では業務の主任技術者も任せられるようになりました。



流量観測の作業状況

・この現場での私の役割

この業務では、定期的に川の流速と深さを測定して流量を計算し天竜川の管理に役立てます。自分は主に船に乗り後方を操作し、流速計で測った数値を記録係に伝える役目です。また、作業中のビデオと写真の記録係も担当しました。

・建設コンサル業を選んだ理由

自分は、高校の土木科を卒業してから専門学校に入学し2年間、測量科と地理空間情報科を1年ずつ勉強し測量士を取得しました。

進路も全然決まっていなかったけど、担任の先生の勧めもあり技建開発でインターンシップを体験し、ここで働きたいと思い今の会社に入りました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、道路や橋などの構造物が完成する前の段階の仕事です。

現場によっては、山など人が立ち入っていないような場所も多いため、危険も多くきつい仕事ですが、大事な仕事であると感じてほしいと思います。

最近では3次元のレーザー測量やドローンでの写真測量なども増えてきているので現場で働ける技術者が増えるといいなと思います。

【土木】 令和3年 天竜川山吹護岸工事

発注者：天竜川上流河川事務所

受注者：北沢建設株式会社



木下 康晴
2009年入社

入社後、国土交通省発注の橋梁補修工事に現場員として携わり、2年目より飯田市発注工事、長野県発注工事、国土交通省発注工事、NEXCO発注工事の現場代理人として従事し、令和3年8月から天竜川山吹護岸工事に監理技術者兼、現場代理人として携わっています。



＜工事の目的及び概要＞

この工事は、天竜川山吹地区の護岸工事です。
主に、護岸の石張と根固めブロックを施工しています。

プレキャスト基礎床掘状況



プレキャスト基礎据付状況



石張工施工状況(AZOT-STONE工法)

・現場での私の役割

現場責任者として、現場施工管理・現場の指導監督を行っております。
日々変化していく現場状況の中で、安全対策・現場の段取りを行い、全員が気持ちよく仕事ができる現場環境を作ること为目标として取り組んでおります。

・建設業を選んだ理由

父親が土木業界で働いており、小さいころから土木の仕事になじみがありました。高校・専門学校と土木関係の学校へ進学し、一生形として残る物、地図に載る仕事がしたいと思い建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

難しいこと、初めてやることが多いですがやりがいのある仕事です。自分が携わり努力し完成した達成感を味わってください。完成した現場へ家族・友人などに見せてぜひ自慢してみてください。他の業種では味わえないことが味わえる職業です。

【土木】令和元年度 天竜川上流上牧福島地区測量業務

発注者:天竜川上流河川事務所 受注者:株式会社 北測



今井 翔
2013年入社



<業務の目的及び概要>

この業務は、天竜川において計画されている河川事業の設計にあたって必要な地形等について測量を行うものです。

入社以来、主に測量業務に従事しております。
令和元年8月～3月にかけて天竜川上流上牧福島地区測量業務に担当技術者として携わらせていただきました。



地形測量



縦断測量

・現場での私の役割

現場では、トータルステーションやレベルといった測量機器を使っでの観測を担当しています。私が観測したデータを基に平面図等を作成し、それが皆さんが利用する道路等の設計に使用されるため、責任とやりがいを感じます。

・建設業を選んだ理由

この業界に興味を持ったきっかけは、学生時代に測量機器に触った経験からですが、仕事を通じて地元への貢献ができる点に魅力を感じました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

私は恥ずかしながら測量についてあまり知らずに就職しましたが、日々の業務を通じて先輩や会社に助けられながらなんとかやっています。大変な場面もなくはないですが、それに見合うやりがいはある仕事だと思います。

【土木】令和3年度 太田切川中流溪岸保全応急対策工事

発注者:天竜川上流河川事務所 受注者:窪田建設株式会社



植松 新
2017年入社(中途)

東京の建設会社勤務を経て2017年より長野県駒ヶ根市の窪田建設(株)に勤務しています。

現在は営業部主任として主に官公庁発注工事の入札積算、見積業務、現場後方支援業務を担当しています。

2021年8月から10月まで現場代理人として、太田切川の災害復旧工事を担当しました。



＜工事(業務)の目的及び概要＞

この工事は2021年8月13日に発生した豪雨災害により被災した太田切川の応急復旧工事です。テトラポッド5t型(637個)、袋詰玉石2t型(1200袋)の投入等を実施しました。



テトラポッド投入状況

・現場での私の役割

現場代理人として、主に安全管理・資機材管理・発注者との連絡調整等を担当しました。災害復旧工事という特性上、夜間や一部24時間体制にて工事を進めることがあり、現場従事者の健康管理や現場の事故防止には特に気を付けました。

・建設業を選んだ理由

大学生の頃に東日本大震災を経験し、災害からの復興を目指す様子をニュースで見ているなかで、現場の最前線で活躍する土木分野の仕事に興味を持ったことが一番のきっかけです。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

土木は道路や河川など、地域住民の生活に欠かせないインフラ整備を最前線で担う仕事です。若手のうちから1人の技術者として責任ある仕事を担当することができます。また、自分の担当した工事が完成したときの達成感は格別です。



森本 聖大
2014年入社

入社3年目頃から、飯田市長野県、国土交通省発注の土木工事を現場代理人として務めさせていただいた後、2021年7月から天竜川下市田・伴野地区護岸修繕工事に携わっています。

＜工事・業務概要＞

河川土工 一式、護岸基礎工 一式、法覆護岸工 一式
根固め工 一式、水制工 一式、備蓄ブロック工 一式



下市田工区



伴野工区

・現場での役割

現場では、現場代理人として作業の工程管理や安全な工事の遂行を図るため、現場状況を把握し、密に打合せを行い良質な構造物を構築することが私の仕事です。

・建設業を選んだ理由

私は、幼い頃から物づくりが好きで学生時代に土木・建築の事を学び、知識を深めていく中で将来は建設関係の仕事をしたい、自分が勉強した事を少しでも活かせる仕事に就きたいと考え、建設業で働く事を決めました

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

当然、良い事ばかりではなく苦労する事もありますが、それらの苦労を乗り越え工事を完成させた時の達成感他では味わえないくらい達成感があります。これから技術者になる皆様が現場で活躍できますよう応援しています。

【土木】令和2年度 天竜川水系片桐松川床固工事

発注者：天竜川上流河川事務所

受注者：下平建設株式会社



下平 拓真
2018年入社

入社後、国交省発注の河川工事に見習いとして従事し、その後も、国交省の工事の補佐として、施工管理の経験を積み、現在の工事は、令和3年7月より現場代理人として携わっています。



現場の全景



護岸工



床固本体工

<工事(業務)の目的及び概要>

土砂災害を防止する為、床固と、護岸を作る工事で、主な構造物の最大高さは9m、護岸工は511㎡を施工します。

・現場での私の役割

現場代理人として、施工管理や、発注者との連絡調整などが主な役割です。また、無事故無災害で現場を終えられるよう、日々の安全管理に努めています。

・建設業を選んだ理由

昔からものづくりが好きだったこともあり、知人の勧めで建設業界で働くことになりました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、夏は暑く、冬は寒く、体を使い、他の業種に比べたら大変な業種ですが、大変な仕事をこなし、無事竣工を迎えた時の達成感や、自分の携わった工事で、人々の暮らしが良くなる事を思うと、疲れも忘れてしまいます。是非、この建設業界で共に、未来の日本を支えましょう!!

【土木】令和2年度天竜川水系北川砂防堰堤補強工事



発注者:天竜川上流河川事務所 受注者:田島建設株式会社



林 海渡
(はやし かいと)
2021年入社

長野県駒ヶ根工業高等学校を卒業後、田島建設株式会社に入社し、現在は北川砂防堰堤補強工事に携わっています。

<工事の目的及び概要>

この工事は土砂災害を防ぐための砂防堰堤を補強する工事で、本堤工、根固めブロック工など多岐にわたります。

丁張設置状況



・現場での私の役割

現場では、現場代理人や監理技術者の補佐をしながら日々技術の習得に励んでいます。まだまだ分からないことだらけで各協力会社の作業員さんに叱咤激励されながら、無事故無災害で業務を遂行できるよう努めています。

・建設業を選んだ理由

私は、幼い頃から建設機械にあこがれていたことと、ものづくりが好きでその中でも建造物は一度作ったらずっと残ることに魅力を感じました。また高校の職場体験があり今の会社で実習した時にいくつかの大きな構造物をみて自分もこの会社で将来大きな構造物を作りたいと思い入社しました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業界は、職業柄朝は早く、夏は暑くて冬は寒いので、辛抱強さが必要な仕事です。ですが、その分現場が完成したときの達成感や喜びといったやりがいがあります。現場で一緒に働く仲間が増えるとうれしいです！

【土木】令和3年度 天竜川上流下伊那地区横断測量務



発注者:天竜川上流河川事務所 受注者:長姫調査設計株式会社



高島 衛紘

2019年 入社
飯田風越高校を卒業後、
長姫調査設計株式会社に入社。



河川測量(水際杭設置)の作業状況



深浅測量の作業状況

＜業務の目的及び概要＞

この業務は、過年度からの河床の変動を把握し、その測量成果を今後の河道計画及び河川工事、河川管理に資することのために、河川測量を実施する業務です。

・現場での私の役割

現場では、船上での水深の測定を担当しています。船上は不安定であるので、水の流が速い、また、深い場所では特に、細心の注意を払いながら作業しています。危険の伴う作業ですが、そのような状況であっても正確な測量が出来るように心掛けています。

・建設業を選んだ理由

当たり前なことで見失いがちですが、誰もが考え抜かれた「建設」の恩恵の上に生活しています。そんな建設業に従事し、家族や友人の住む街の、安心安全な未来形成の一端を担いたいと思い、この業界を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、無くなることのない産業だと考えます。日々、技術は進化し作業の高速化が検討されていますが、たとえ、作業の簡略がなされたとしても、そこには機械を扱う人間が存在し、根底に「より良い日本」を目指す技術者の意志があります。住みよい安心な国を目指し若手技術者の皆様と共に進んで行くことが出来ればと思います。



小泉 光司
2020年入社

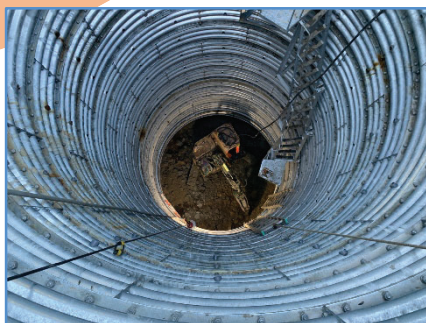
入社後、砂防除石工事や護岸工事などに携わりました。現在は開窪地区における地すべり対策の工事で現場代理人を務めています。



<工事・業務概要>
斜面对策工 1式
集水井工 4基 (L=8.5m~12.5m)
集水井ボーリング L = 2637m
斜面对策付属物設置工 1式 (立入防止柵等)



WA-3



集水井掘削状況



集水ボーリング削孔状況

建設業を選んだ理由

私は、父親が建設会社を営んでいたため、小さい頃からバックホウが動いている姿や現場へ行き簡単な事を手伝っていました。そして、進路を決める際もこの業種しかないと思い大学で土木工学科を修業し、現在も建設業界に携わっています。

現場での役割

この会社に来て1年が経ってもまだまだ分からない事だらけの奥深い業界ですが、現場ではとにかく上司への報告だと思っています。日々の進捗、ハプニング、職長さんとのコミュニケーションの内容等々「報連相」を大事だと考え、職人の方が作業しやすいよう現場運営を行います。

未来を創る若手・女性技術者へ

とにかくやってみることでですね！やらなければ、できるようになったとは言えないと思いますし、やって、失敗して怒られても、やった分自分の成長は大きなものになると思います。そして、やり始めたからには最後までやる。怒られた事は必ず記憶する。あとは、とにかく遊び心を持って、楽しむことだと思います。

【土木】令和3年度 三峰川貝沼護岸工事

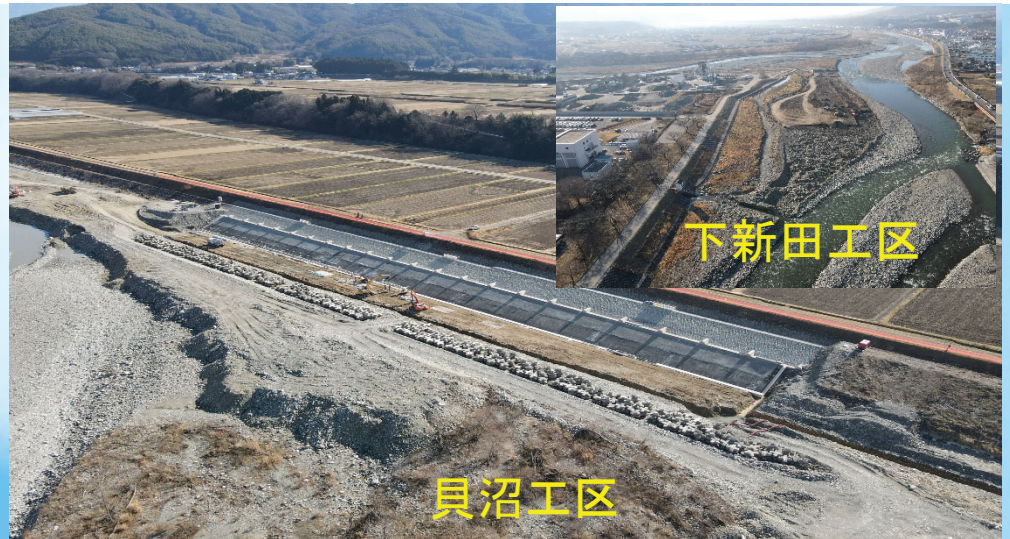
発注者: 天竜川上流河川事務所

受注者: 株式会社ヤマウラ



小林 瑠人
2020年入社

入社後、中部地方整備局発注のダム再開発工事に携わりました。現在は護岸工事にて現場代理人として建設ICT施工に関わる業務などを行っています。



＜工事・業務概要＞

この工事は、約3km離れた2工区となっています。
貝沼工区は護岸根継ぎ工事(延長210.7m)を施工し、
下新田工区は河床に堆積した土砂(16000m³)を搬出します。



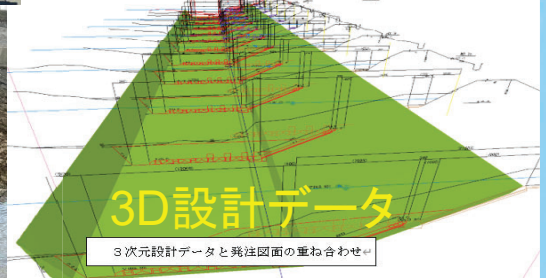
UAV測量



ICT建機による施工



レーザー測量



3D設計データ

3次元設計データと発注図面の重ね合わせ

・建設業を選んだ理由

私は、外で体を動かした仕事をしたいと思ったときに、小さい頃から重機が好きなこともあって建設業を選びました。

・現場での役割

現場では、UAV測量やLS測量による現況地盤の点群データ採取から解析、MC, MGのデータ作成など生産性向上に向けた建設ICT施工業務に取り組んでいます。また、作業員の方と打ち合わせをし、安全に工事を進めています。

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

何もないところに自分が携わった「モノ」ができる。また、多くの職人や会社と協力して1つのモノを作り上げるのも魅力です。

これからの時代に若手が輝くのは建設業だと思いますので、一緒に盛り上げましょう。